

予約状況を公開しています！

- ① 市民活動センターのHPで利用ルールを承諾の上、利用希望の貸室の空室状況をご確認ください。HP左上の「施設予約状況」をクリックすると、予約済の情報が分かります。
- ② 希望の日時・貸室・団体名・連絡先などの必要事項を「施設利用（仮）申込書」に記入頂き、電話やFAX/Eメールなどで受付窓口にご連絡ください。お電話でご予約の際、用紙を用いてできるだけ詳しくご説明ください。
- ③ 電話の場合、窓口対応の者が聞き取りして、申込事項に支障がなければ、仮のご予約とさせていただきます。
- ④ FAX/Eメールなどの場合は、申込事項の確認のため、受付窓口から折り返しご連絡させていただきますので、確実な連絡先をご記入ください。

市民活動センターの貸室利用の方法が、少し変わりました。今までは、窓口のご予約のみでしたが、電話やFAX・E-mailでも仮のご予約が可能になりました！

- ⑤ 参加人数などの具体的な内容を確認しましたら、受付窓口までお越し頂き、「利用許可申請書」をご記入の上、利用料金をお支払いください。その後のお手続きは今までと変わりありません。
- ⑥ 有料の貸室をご利用の方は、当日「貸室許可申請書」のお控えをお持ち頂き、貸室の料金をお支払いください。

今後の参考のため、貸室利用後、利用人数など追加の必要データ報告をお願いすることになりますが、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

市民活動センター 指定管理者 (株)オオケン



廿日市市民活動センター
令和5年度 夏号

サンフレッチェ広島 満を持してこの男が語る！ 奇跡！ 広島サッカーの



市民活動センターを利用して頂いている皆様が、まちづくりの活動を行われるに当たって、参考となる考え方や行動の見本として、来る7月22日（土）14時から「まちづくり講演会」を開催します。スポーツで育てる「まちづくり」を進めている（株）サンフレッチェ広島の代表取締役社長 仙田信吾様による「広島サッカーの奇跡」という演題でご講演いただきます。

今まさにサンフレッチェ広島は郷土の誇りと情熱を一心に集め、Jリーグの優勝を目指して戦っています。その情熱を新しいサッカースタジアムに向けて「まちづくり計画」を進めている仙田社長から、スポーツがまちづくりに与える影響や効果を学び、新しいサッカースタジアムを利用して行われる新しい事業のあり方などを吸収してください。

仙田社長は広島県府中市上下町のご出身で、RCC中国放送の重役を歴任されてサンフレッチェ広島に招かれた情熱あふれるアイデアマンです。広報活動など、きっと皆様に参考となる語りかけをしていただけるものと思います。



なお、この「スポーツで育てるまちづくり」のシリーズは、2回目、3回目と続けるつもりです。次回は、広島ドラゴンフライズの浦社長にお願いする予定ですから、ご期待ください！



佐伯・今昔物語

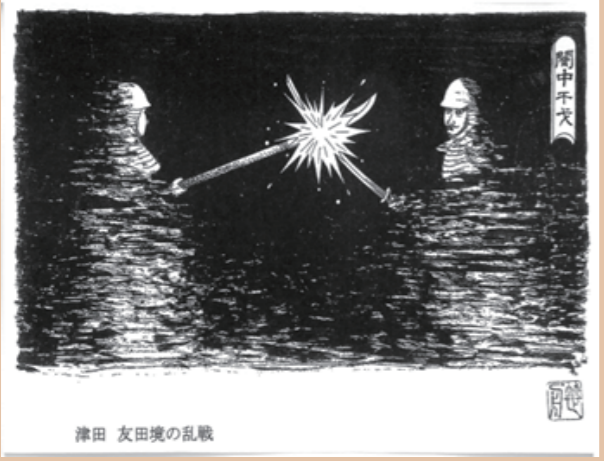
その十三 津田、友田の戦いの語 (こと)

毛利元就父子の軍は、引寄山の陣城を打ち破り、鷹の巣山の、そびえ立つ嶺尾を真つ逆様に攻め落とす。相良方は津田と友田の堺まで負い崩されて逃げていったが相良の中山城は範囲が広いうえに暗い夜なので、敵味方の区別も、はっきりしない中で右往左往しながら斬りあった。

相良方の山村河内介は、追つて来る毛利の軍勢に立ちふさがり火花を散らして戦っていたが、どうとう毛利方の粟屋掃部に討たれた。桑原入道友貞は、重さ四十二貫日（一五七、五キログラム）で、長さ一丈（約三、三メートル）の鉄棒を振りまわして赤川左京を討った。

毛利元就、小早川隆景、吉川元春父子は黒浴三角山（勝城）城と狼城を乗取り、その麾下の穴戸福原、赤川源左衛門、赤川十郎左衛門、粟屋十郎らは相良方の狼城や重岩の間を攻め降つて、相良方の諸勢を友田乙丸の漆木口まで追い崩した。

漆木口では相良方の大谷左馬介は三尺八寸の大刀を腰に帯び、二尺五寸の白柄の長刀を、まるで水車のように振つて毛利方の赤川源左衛門、菊重源五郎、粟屋十郎の三人の鎧を相手に戦つて打ち落とすが、大谷左馬介も長刀を損なつた。そこで左馬介は腰の大刀をぬいて菊重源五郎をめぐけて三間ばかり飛びかかり、その首を討ち落とす。しかし粟屋十郎が大谷左馬介を討ちとつた。



津田 友田境の乱戦

記事協力 佐伯文芸クラブ 代表 今田進

パソコンで何かやりたい人集まれー！ 自分のスキルを高めたい人集まれー！

パソコン同好会を結成しましょう。

例えば、ホームページ・ブログを作成して情報発信をしてみましょう。または、ビジュアルプログラムで色々な作品を作成してみましょう。または、イラスト、ロゴ、立体画等の作画や写真・動画編集してみませんか？

パソコンで、こんなことをやりたい！ あんなことをやりたいと思ったら、連絡してください。

同好の士を求めています。

世話人 ICTまちづくりボランティア 橋本晃一
連絡先 廿日市市民活動センター窓口 中村まで
電話 0829-32-3741E-mail info@hatnet.jp

みんなの 活動報告コーナー！

ミュージカル LaLa step はつかいち 岡 ちえり



私たちは、市民の力でミュージカルを創っている団体です。昨年8月に初公演を、秋と春にミニステージを上演しました。

そして今夏2回目の公演を行います！ 子どもたちの活躍する感動的なオリジナルミュージカルです！ ゲストによるミニステージも同時上演！ ぜひお越しください！

第二回公演「Earth Kids (アースキッズ)」

場所：さくらぴあ 大ホール

日時：2023/8/13(日)

16:30開場

17:00開演(終演20:00予定)

料金：前売1500円 当日2000円

予約：QRコードを読み取ってください。



第1回

「みんなの健康教室」を開催します。

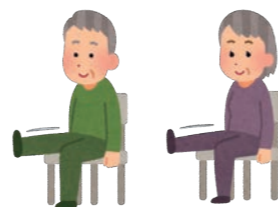
最近「フレイル」という言葉をよく耳にします。加齢と共に心身の活力が低下し、脆弱性が出現した状態を言います。一方で適切な介入・支援により、生活機能の維持向上が可能な状態でもあります。そのフレイル状態にならないために、どうすれば良いかを分かりやすく解説して頂きます。

講師は、広島県環境保健協会 地域活動センター 地域支援課長の住田典子様です。広島県環境保健協会では、**◆まちづくり ◆快適環境づくり ◆コミュニティ活動 ◆ライフスタイルづくり ◆健康づくり**のお手伝いしています。

この度は廿日市市民活動センターの要請により、廿日市市公衆衛生推進協議会主催による「みんなの健康教室」をサポートして頂けることになりました。今後も講師派遣や指導をしてもらえることになり、市民活動センターの事業を全面的にバックアップしていただきます。

第1回目は**7月12日(水曜日)13時30分**から、**廿日市市民活動センター2階の第1研修室**で「フレイルってなに？」と題して、楽しく・やさしく教えていただきます。まずは、やってみましょう。

なお、予め参加人数を把握したいということで、**参加される方は廿日市市民活動センター1階の窓口までご連絡ください。**



第1回「みんなで考える防災教室」を開催しました！

市民活動センターが掲げる運営方針の第一番目が、みんなの「安心・安全」です。「安心・安全」なまちづくり活動の手助けになれば、と計画したのが「みんなで考える防災教室」です。廿日市市には、自主防災活動をしている団体や防災士と言われる方が沢山いらっしゃいます。その方々が能力を発揮される事態を招いてはいけませんが、いざというときには、必ず活躍してもらわなければならない方々です。



そこで、「公益社団法人 日本技術士会」の防災委員会にお願いして、研修会を開いてもらうことになりました。第1回目を6月10日に開催し、講師は同防災委員会の副委員長の中井真司さんでした。



最近の土砂・洪水災害の様子を、広島地域を中心に紹介されました。どのような仕組みで災害が起こるのか？ どういった雨のときに災害が起こりやすいのか？ など、災害のメカニズムをクイズやグループでの話し合いを挟みながら、分かりやすく説明していただきました。濃い内容が多岐に亘って説明されたのですが、2時間はあっという間でした。

北陸地方で地震が頻繁に発生し、梅雨と台風の長雨に備えるこの時期に、早めに対処するためにも皆さんで、一緒に勉強することが大切です。なお、この教室は5回まで開催される予定で、途中からでも受講可能となっています。



第2回の防災教室は7月15日(土曜日)14時からの開催です。講師は防災委員長の山下祐一さん、副委員長の青原啓詞さんに担当していただきます。



- ・ 基礎的知識の基本を知る機会になりました。
- ・ 大変興味を持って学ぶことができました。
- ・ 時々出題されるクイズが良かったです。どうしても聞くだけだと眠たくなりますが、頭を使うことが脳への刺激になります。
- ・ 近所の高齢者に向けて、話す内容があればありがたかった。



- ・ 自治会でも講習会等に活用したい。
- ・ 広島県の地質と地形により、土砂災害が、どこでも何回でも起こる状況になり、早めの避難の必要性、命を守る行動が必要であると思ひ、今後の普及活動に活かしていきたい。
- ・ 興味深い話でした。防災活動の参考になりました。
- ・ 災害の発生メカニズムを知ること、必要だと思う。
- ・ 災害時のハザードマップなどを、家で検索してみたいと思います。

皆さんの御意見をお寄せください！



市民活動センターでは、ロビーの西側に常時アンケート・コーナーを設置しています。いつでも御意見をお寄せください。

廿日市市民活動センター

さくらdeファミリー投稿募集！

さくらdeファミリーへの投稿を募集します！
次の発行時期は、2023年9月秋号です！

記事の内容

市民活動センターで活動している団体の投稿
(活動状況を150字程度で、写真と共に紹介)
個人の投稿 俳句・和歌・川柳(作者名を入れて)
広場(エッセイ・時局雑感・本の感想文など)
よろず案内(催し物案内・観光案内)

なんでも結構です！ ご投稿、お待ちしております！